

大学院特別講義

(医歯学先端研究特論)(生命理工学先端研究特論)
(医歯理工学先端研究特論)

下記により大学院特別講義を行いますので、多数ご来聴下さい。

記

1. 講 師 信愛クリニック 院長
井出 広幸 先生

2. 演 題 歯科における“こころの診かた”

3. 日 時 平成29年11月22日(水)18時00分～20時00分

4. 要 旨

歯の治療に、心を診る技術は不要です。しかし歯や口の中の症状で困っている人を診るとき、心の問題を扱わずに問題解決はできません。人の心が、口の中の症状に及ぼす影響について、歯科医としてどのように診断し、どう治療すれば良いのか、歯科 PIPC で学んでください。一人でも多くの歯科医が心の診かたを学ぶことで、歯や口の中の症状で困っている人を診るという新しい歯科医療が、世に普及してゆくことを願っております。

連絡先： 豊福 明 (歯科心身医学分野 内線 5909)



この5年来 PIPC セミナーでお世話になっている井出先生の待望の大学院講義でした。今回は MAPSO などの基本的な技法よりももっと根源的な患者さんとの向き合い方、極言すると「クスリでは治らない患者さん」にどう対応するかについて、当意即妙、軽妙洒脱、自由自在にお話し頂きました。ある時は具体的な症例のお話、またある時はご自身の体験談なども交えてユーモアたっぷりに、また聴講者との双方向コミュニケーションを巧みに取り入れていただきながら、あっという間の2時間でした。

そもそも「お茶濁し処方でリリース（もう来ないでね）」診療から一步踏み込むための PIPC セミナーですが、今回は「ドクターショッピング、ここで止める」という気概と時間の制約や経営的問題などとのバランスの取り方までかなり具体的に踏み込んでお話し頂きました。「本当の頭の良さとは、心がどのくらい機能しているか」とさらっと放たれた一言が非常に印象的でした。引き続き懇親会まで新しい医療のあり方について熱く議論が続き、とても充実した夜になりました。（文責；豊福）

